

## 「地理総合」シラバス

学科	普通科	学年	2年	組	1～9組	単位数	2単位
使用教科書		新地理総合（帝国書院）、新詳高等地図（帝国書院）					
副教材等		新詳地理資料 COMPLETE2023 新地理総合ノート(帝国書院)					

### 1 学習の到達目標

- (1) グローバル化や情報化、少子高齢化など、急激な社会の変化を地理的な視点で捉えながら、平和で民主的な国家及び社会を形成するために必要な資質・能力を身に付ける。
- (2) 現代世界における地理的認識を深めながら、地理的技能や地理の見方・考え方を習得する。
- (3) 主体的に社会の形成に参画する態度を身に付ける。

### 2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期とも定期考査までの学習内容をまとめるとし100点法で評価し、学年末に評定に総括する。

a 知識・技能	我が国及び世界の生活・文化の地域的特色や防災、地域的・地球的課題への取組などに関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けているか。
b 思考・判断・表現	現代世界の地理的事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養っているか。
c 主体的に学習に取り組む態度	現代世界の地理的諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしているか。

評価方法	主な評価項目
ペーパーテスト	定期考査、小テスト
学習状況の観察	毎時間の授業への取組、地理的事象に関する興味・関心
発表	地理的事象に関する興味・関心、調査方法、発表資料及び内容
課題レポート	地理的事象に関する興味・関心、調査方法、表現方法
ノート・プリント	学習内容の効果的なまとめ

### 3 学習計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	第1部地図でとらえる現代世界 第1章地図と地理情報システム 1節地球上の位置と時差 2節地図の役割と種類  第2章結び付きを深める現代世界 1節現代世界の国家と領域 2節グローバル化する世界  第2部国際理解と国際協力 第1章生活文化の多様性と国際理解 序説生活文化の多様性 1節世界の地形と人々の生活 2節世界の気候と人々の生活 追究事例自然①・②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の役割や有用性を理解するとともに、位置や分布などに着目して、地図やGISの活用方法について考える。</li> <li>・国際社会における国家の役割を理解するとともに、位置や分布などに着目しながら、地域間のさまざまな相互関係について考える。</li> <li>・場所や人間と自然の関わりなどについて着目して、世界各地の生活文化の特徴を理解し、その多様性の背景や変化の理由について考える。</li> </ul>
2 学 期	3節世界の言語・宗教と人々の生活 追究事例宗教①・② 4節歴史的背景と人々の生活 追究事例歴史①～③ 5節世界の産業と人々の生活 追究事例産業①～③ 第2章地球的課題と国際協力 1節複雑に絡み合う地球的課題 2節地球環境問題 3節資源・エネルギー問題 4節人口問題 5節食料問題 6節都市・居住問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域との結びつきや地域の特徴などに着目しながら、持続可能な社会をつくるために、今後どのような取組が必要か考える。</li> </ul>
3 学 期	第3部持続可能な地域づくりと私たち 第1章自然環境と防災 1節日本の自然環境 2節地震・津波と防災 3節火山災害と防災 4節気象災害と防災 5節自然災害への備え 第2章生活圏の調査と地域の展望 1節生活圏の調査と地域の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間と自然の関わりや地域の特徴に着目して、災害に強い地域づくりについて考える。</li> <li>・他地域との結びつき、地域の成り立ちや変化などに着目して、生活圏が抱える課題を探究し、社会参画の在り方について考える。</li> </ul>